

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	本法人理念は、所属スタッフに周知徹底されており、毎朝のミーティングにおいても唱和されているが、グループホームにおけるユニット共通の掲げる目標は定められていない。	グループホーム『幸せの里』が入居者・スタッフにとっても、笑顔が溢れる居心地の良い空間で、適正な運営がなされる事業所となる。	2ユニット(スタッフ間)が協力し、連携を随時保ちながら情報共有できるように、入居者とともに少人数での外出、ホーム内における取組の見直し・入居者参加型のレクリエーションを企画する。	12ヶ月
2	10	家族より要望を確認するも肯定的な意見が多く、改善点や思いを聞く事はない現状である。	率直な思い・提案・助言が聞ける場を増やす。	①グループホーム 幸せの里だよりを定期的に発行し、グループホームの現状・状況を報告し、広く知ってもらおう。②アンケートを実施し、ご家族からの思い等を受信する。③運営推進委員である家族代表より意見を発信して頂く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。